

地域包括支援センター職員
はじめ地域包括ケアや
地域活動の従事者、
保健・医療・福祉関係者、
地域づくりに関わる関係者
必携!!

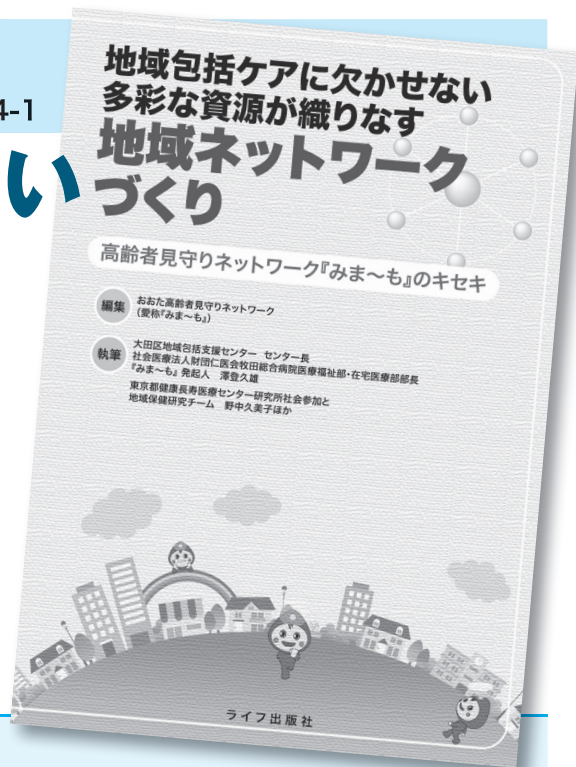
今から取り組めばまだまだ間に合う!

無縁社会、孤立死、地域崩壊……に立ち向かうための処方せん

**超高齢社会を乗り切るための「地域における
ネットワーク」づくりのヒントすべて教えます!**

- 定価2,500円(本体)+税
- A4判・100頁(予定)
- ISBN 978-4-9903996-4-1

地域包括ケアに欠かせない 多彩な資源が織りなす 地域ネットワークづくり



高齢者見守りネットワーク 『みま〜も』のキセキ



【編集】おおた高齢者見守りネットワーク(愛称『みま〜も』)

【執筆】大田区地域包括支援センター センター長、『みま〜も』発起人 澤登久雄
社会医療法人財団仁医会牧田総合病院医療福祉部・在宅医療部部長

東京都健康長寿医療センター研究所社会参加と地域保健研究チーム 野中久美子ほか

全国で話題沸騰のおおた高齢者見守りネットワーク (愛称『みま〜も』)のキセキ(軌跡・奇跡)を余すところなく紹介

母体法人の枠を超えた専門機関、さらには保健医療福祉等の専門職たちが、地元密着型の百貨店や建設会社、商店街、地域住民といった多様な地域資源とつながり合って、先々に支援が必要となるであろう高齢者を見守り、地域全体で支えていく——そんな思いで、地域包括支援センターが核となって形づくられたのが、大都市・東京の大田区を拠点を置く「おおた高齢者見守りネットワーク」(愛称『みま〜も』)。『みま〜も』が生み出した見守りツールは、①いざという事態にスムーズに高齢者の支援のために連携でき、かつ高齢者の外出時の安心を担保した「SOSみま〜もキーホルダー」、②地元百貨店を会場に専門職と高齢者をつなげる「地域づくりセミナー」、③高齢者同士の支え合いを促す交流の場「みま〜もレストラン」、④そこから発展した地域づくり活動「みま〜もステーション」などユニークかつ効果的なものばかり。本書では、これらの具体的な活動や、見守り体制のメリットはもちろん、『みま〜も』のネットワークがどのようなプロセスを経て構築されたのか、すなわち福祉関連サービス事業所、協賛医療機関・企業、協力機関が60事業所・企業を超え、さらには大田区役所、大田区社会福祉協議会、地元の医師会・歯科医師会・薬剤師会、大田区介護支援専門員連絡会、おおた社会福祉士会などの団体ほか、東京都健康長寿医療センターといった研究機関までもが後援団体となり得た経過、組織運営のコツなどを詳しくまとめています。超高齢社会の到来を控え、地域におけるネットワークづくりに取り組んでいる、あるいはこれから着手しようとお考えの関係者にオススメです。ネットワークづくりのヒントが満載の本書を是非、お手元に!

目次

はじめに / 第1章 ● 地域包括支援センターを取り巻く現状とその対策としてのネットワークの必然性 / 第2章 ● 『みま〜も』の軌跡～高齢者見守りネットワークができるまで / 第3章 ● 『みま〜も』の奇跡～ネットワークが生み出した地域資源と高齢者を結びつけるツール～「地域づくりセミナー」「SOSキーホルダー」「みま〜もレストラン」 / 第4章 ● 『みま〜も』の広がり / 第5章 ● 専門職が息の長い活動を続ける組織運営のコツ / 第6章 ● 『みま〜も』型ネットワークの形成に必要な諸条件 / 第7章 ● これからの『みま〜も』専門職の手が地域の人たちに届くまで / おわりに

●お申し込みは、下記までFAXにてお願い致します。

氏名 団体名		TEL
		FAX
ご住所 〒□□□-□□□□		
ご担当課名	ご担当者名	
ご注文部数 冊	ご希望納期日	月 日
見積書・納品書など 不要□ 要□	貴団体指定書類の有無	あり□ なし□

株式会社 **ライフ出版社** 販売部
〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-7 安藤ビル301

TEL: **03-3815-3714** FAX: **03-3815-3715**
E-mail: public-health@clock.ocn.ne.jp